

# 小学生特別指導会 兼 第9回全日本小学生ボウリング競技大会

「スポーツ拠点づくり推進事業」

## 開催要項

主催：全日本小学生ボウリング競技大会実行委員会

公益財団法人全日本ボウリング協会、愛知県ボウリング連盟  
稲沢市ボウリング協会、稲沢市教育委員会

後援：総務省、スポーツ庁、一般財団法人地域活性化センター、公益財団法人日本スポーツ協会

公益財団法人日本オリンピック委員会、愛知県、愛知県教育委員会

公益財団法人愛知県体育協会、稲沢市、稲沢市体育協会、株式会社中日新聞社

協力：東海ボウリング場協会、愛知県ボウリング公認競技場協議会

東海地区プロボウラーズ選手会、稲沢グランドボウル 三菱電機株式会社稲沢製作所

主管運営：愛知県ボウリング連盟、稲沢市ボウリング協会

開催月日：平成30年8月4日(土)～5日(日)

会場：稲沢グランドボウル(公競No.122-64号) BW116L

〒492-8164 愛知県稲沢市井之口大坪町80-1 TEL 0587-21-2131

競技方式：デュアルレーン方式(アメリカ方式)で実施する。

(1) 特別指導会：大会参加者及び地域の小学生(3年生～6年生)を対象にした特別指導会  
(大会参加者200名・地元の小学生100名で先着順)

全日本ナショナルチーム・ユースナショナルチームメンバー及びプロボウラーが指導に  
当たる。

指導会参加者には指導会修了証と「スポーツボウリング入門」(冊子)を贈呈する。

(2) 競技大会：小学4年生以上の者による競技大会

競技種目：小学生の学年別・個人戦(男子・女子別・6部門)

1) 小学4年生の部 男子・女子

2) 小学5年生の部 男子・女子

3) 小学6年生の部 男子・女子

競技方法：各部門とも、前半3ゲームの競技を行い、3ゲームの順位順にレーンの配当をして後半3ゲームの競技を行い、合計6ゲームの合計得点により上位10名を決勝進出者とする。決勝ではさらに3ゲームの競技を行い、合計9ゲームの総得点により各学年の順位を決定する。

※各部門とも、すべてスクラッチとする。

競技規程：公益財団法人全日本ボウリング協会制定のボウリング競技規則を適用する。

同位の裁定：同位が生じた場合、ボウリング競技規則第133条に基づき裁定する。

参加資格：小学4年生、5年生、6年生で各都道府県にて開催される指導会兼選考会に参加したものと  
する。

- 表彰：1) 小学4年生の部(男・女別) 優勝～第10位  
2) 小学5年生の部(男・女別) 優勝～第10位  
3) 小学6年生の部(男・女別) 優勝～第10位

※優勝者には賞状とカップ及びメダル、稲沢市より賞状が授与される。

※準優勝～第10位の選手には賞状及びメダルが授与される。

- 4) 各部門とも ハイゲーム賞(楯)が授与される。(予選6ゲームを対象とする)  
5) 参加賞 参加者全員に贈る。

施設使用料：各学年とも 1名 3,000円

募集人数：都道府県ごとに全種目合わせて10名を基本割当とする。

ただし、各都道府県において参加者が多い場合はボーナス割当をするので主管連盟まで申し出ること。

申込方法：各都道府県ボウリング連盟がとりまとめ、別紙申込用紙に必要事項を記入の上、施設使用料を添えて申し込むこと。

申込先：愛知県ボウリング連盟

〒453-0044 愛知県名古屋市中村区鳥居通4-21 TEL 052-433-9910 FAX 052-433-9911

申込締切：平成30年7月13日(金)厳守のこと

振込先：別紙送金明細書参照のこと。なお、送金締切日は7月19日(木)厳守のこと

その他：①納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

②各連盟制定のユニフォームがない選手は、この大会に限り、襟・袖のあるスポーティな服装でも参加可能とする。ただし、都道府県名と選手名は明示し、公益財団法人全日本ボウリング協会制定の服装規則に準じること。

③使用ボールは、特に制限はしない。(ハウスボールでも良い)

④各団体とも、最低1名以上の引率責任者を同行させること。

⑤駐車場(ボウリングセンター)は無料。

⑥宿泊については各自で手配されるか、またはJTBにてのご案内となります。

⑦小学生特別指導会の申込みについては参加希望者が多数の場合は申込先着順となります。

⑧ボールバック等をセンターに送る場合はどの運送会社を利用しても構わないが、荷物は8月2日(木)以降の到着になるように発送すること。

特記事項：この大会は、各都道府県内で選考会を開催し、各都道府県の割り当て数に応じて代表選手を選考すること。



この事業は、一般財団法人地域活性化センターの  
スポーツ拠点づくり推進事業の支援を受けて実施しています。